

会 議 録

1 附属機関の会議の名称 水戸市鯉淵市民センター運営審議会

2 開催日時 令和5年6月 21 日(水) 午後2時 00 分から午後3時 00 分まで

3 開催場所 水戸市鯉淵市民センター 会議室

4 出席した者の氏名

(1)委 員 林 一男, 立原 美津子, 藤枝 みち, 立川 力, 伊藤 とよ子, 矢口 智之

(2)執行機関 青山 和夫, 石堀 千代美

(3)そ の 他

5 議題及び公開・非公開の別

(1)令和4年度利用状況について(公開)

(2)令和5年度事業報告について(公開)

(3)その他(公開)

6 非公開の理由

7 傍聴人の数(公開した場合に限る。) 0人

8 会議資料の名称 令和5年度第1回水戸市鯉淵市民センター運営審議会

9 発言の内容

執行機関

本日は、大変御多用のところ御出席をいただき、誠にありがとうございます。

ただいまから、令和5年度第1回水戸市鯉淵市民センター運営審議会を開会いたします。

まず、本日の資料、表紙を返していただき、1ページ目に委員名簿、市民センター職員名簿が記載してございます。委員の方につきましては前回からの変更は、ございませんので引き続きよろしく願いいたします。任期については令和6年9月30日までの期間となっております。

また、市民センター職員体制は市の正規職員である所長が1名、会計年度任用職員のうち1名はフルタイム勤務、2名が5分の3、多くて週3日勤務と昨年度から職員体制の変更はございません。本年4月の人事異動によりまして、所長と会計年度任用職員の3名が変更となっておりますので、よろしくお願いいたします。

続きまして自己紹介に移ります。運営審議会の委員の皆様は、それぞれご存知の方が多くかと思いますが、改めて自己紹介をお願いいたします。自己紹介は会長より反時計回りでよろしくお願いいたします。

(自己紹介)

執行機関

それでは早速、協議に移ります。

本日の会議は、「水戸市附属機関の会議の公開に関する規程」に基づきまして、公開といたしております。事前に会議開催についてホームページ等でお知らせしておりましたが、傍聴人は本日はおりませんので、御報告いたします。

会議の議長につきましては、市民センター条例第12条第1項に「審議会は、会長が招集し、会長は、会議の議長となる。」と定めておりますので、これより会長に議長をお願いいたします。

議長

それでは、暫時、議長を務めさせていただきます。皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

(会議成立)

議長

本日の会議につきましては、委員6名中6名が出席しており、水戸市市民センター条例第12条第2項の規定に基づき、委員の半数以上が出席しているため、成立していることを御報告いたします。

(議事録署名人選出)

議長

次に、議事録署名人の選出を行います。
議長の指名でよろしいでしょうか。

委員

(「異議なし」との声)

議長

異議なしとのことですので、議事録署名人は___委員と___委員をお願いいたします。よろしくお願いいたします。本日の会議終了後、事務局で作成した議事録に、後日、御署名をお願いいたします。

(協議)

議長

それでは、協議に入ります。

まず、(1)の令和4年度利用状況について、事務局の説明をお願いします。

執行機関

((1)令和4年度利用状況について説明)

議長

ただいまの説明について、委員の皆様からの質疑を求めます。

委員

(質疑なし)

議長

なければ、(1)の報告について、承認することとしてよろしいでしょうか。

委員

(「異議なし」との声)

議長

異議なしと認め、(1)の報告について、承認します。

次に、(2)令和5年度事業計画について、事務局の説明をお願いします。

執行機関 (2) 令和5年度事業計画について説明)

議長 ただいまの説明について、委員の皆様からの質疑を求めます。

委員 8月11日のサマースクール、子どもクッキングは、どのような内容ですか。

実は、食生活改善推進員で親子料理教室を7月31日に予定しております、内容が被るのかどうか知りたいです。

執行機関 子どもクッキングでは、2種類のスコーンを作る予定になっております。チョコチップとハムチーズのスコーンを親子で作ってもらいます。

委員 やはり親子なのですね。

執行機関 はい、4年生以上につきましては1名での参加は可能ですが、3年生以下は親子が原則となっております。

委員 こちら(食生活改善推進員)も、小学校へも募集をかけたいと思っています。

執行機関 食生活改善推進員さんの代表の方と小学校へのチラシの配布について、お話をさせていただきましたのでよろしく願いいたします。

委員 よろしく願いいたします。

委員 鯉淵小学校家庭教育学級というのは、鯉淵小と市民センターの共同でやるのですか。

執行機関 はい、そうです。1年生の保護者の中に家庭教育学級担当の委員さんがいます、その方たちが主体となりますが、話し合いをしまして市民センターは、共催という形で、主に講師の派遣依頼等を行い、支援にまわるという形です。お母様達が、こんな講座をやりたいとか、あるいは、市としては、こういう講座をやったら良いのではないかと、お話し合いをして1回目の音楽鑑賞につきましては、お母様方の、御要望で行うものです。それから、親子給食についてもお母様方の御要望で学校と、御協議いただいたということです。それと、3回目の「子どもへの怒り方」については、市民センターから、「このような講話を聴かれてはいかがですか。」と提案をして計画をしております。

委員 はい、ありがとうございました。

議長 他、ございますか。では、私の方からよろしいでしょうか。講座を複数やられるのですが、他の市民センターと比較すると、鯉淵はこういう教室が多いとか、他の地区はもっとやっているとか、そういうことは、情報としてあるのでしょうか。

執行機関 短期講座につきましては、内容は各市民センターでそれぞれ異なりますけれども、講座の開催数的には、移動学習と言ってバスを利用した研修も含め、他の市民センターとほぼ同等の数になっております。また、生涯学習の定期講座、教室やクラブにつきましては、地域住民の数や趣味趣向により要望が異なることから、各市民センターで教室、クラブの数や内容には差があるという形になっております。

委員 市民センターの歴史もありますしね。何十年も歴史のある市民センターは、色々な講座をやっているでしょうから。それから、各市民センターの活動状況の報告書は毎年、冊子で出ていますよね。あれは配ることはないのですか。___委員は住

民の会の会長だし、他の市民センターのこととか見ておいたほうが良いと思います。

執行機関　　そういった資料について、今後の運営審議会でも皆様のほうに、お配りできたらと思います。

議　　長　　先日、自治会長さんたちで総会がありました。自治会長さんたち 26 名のうち、15 名が新しい自治会長さんで、それ以外の方も1年か2年で交替していくのですが、皆さん、市民センターに来たのも初めてという方が多くて、「市民センターが、こんなにきれいで教室もいろいろやっているのですね。」とお話がありました。回覧でお知らせは回るのですが、意外と皆さん見ていないのか、関心がないのかわかりませんが、もっと PR が必要になってくるのではないかと思います。講座をいろいろ知ってもらえれば、参加したいとか、こういう教室をやってほしいとかの話も出てくるのではと思います。「こんな立派な建物すごいわね。」と皆さん、お話されるのですが、中でやっている教室のことは、まだ知らない方が多いです。自治会長さんでさえ、そうなので地区住民の方も一度も来たことがない方が多いのではないかと思います。

委　　員　　回覧を見ていない方が多いのではないのでしょうか。ここが開所した時には大々的に、カラーで新聞にも掲載されましたけど。毎年、スケジュールは回覧していますよね。

執行機関　　教室やクラブ募集の回覧は、毎年、回させていただいています。

委　　員　　コロナで、総会も、しばらく、こちらを使えなかったこともありますよね。だから、初めて来たっていう方も多いいと思います。

議　　長　　そうですね。3年間は、ほとんど使えなかったですからね。これから、もっと利用者が増えるといいですね。ありがとうございました。

では、(2)について、承認することとしてよろしいでしょうか。

委　　員　　(「異議なし」との声)

議　　長　　異議なしと認め、(2)について承認します。

次に、(3)その他について事務局の説明をお願いします。

執行機関　　((3)その他(市民センター展示会及び地域学校協働活動)について説明)

議　　長　　ただいまの説明について、委員の皆様からの質疑を求めます。

委　　員　　この件については、せっかく__委員がおいでになっているので、ぜひ、お話をお願いします。

委　　員　　はい、学校運営協議会がございまして、地域の方と学校が一緒になって子供たちを育ていこうという運営方針についても、御承認をいただきました。

地域活動協働本部というのは、並行して組織されて地域で地域の子供たちを育てていこうというのが目的だと思うのです。地域としては何ができるのか、学校としては何ができるのかを協議するのが学校運営協議会です。実際に活動していただくのは協働本部です。市民センター所長さんにも御苦勞をおかけするのですが、更に今年、学校運営協議会について水戸市教育委員会から指定を受け

て、ひとつの小学校区にとどまらず、内原中学校区旧内原町全体で学校運営協議会というものを連携してみてもどうか。研究してみてもどうかという指定を受けています。今年、それぞれ内原中学校、内原小学校、妻里小学校には学校運営協議会があるので、一度でも良いから合同で運営協議会を開いてみて、それぞれ学校ではどのような活動をしているのかを紹介するだけでもかなりの刺激になると思います。そちらを今、計画しています。そうすることによって、学校地域協働活動の方も妻里地区でそういうことをやっているのなら鯉淵でもできるのではないかと。とか、学校の方にも協力していただけることは出てくるのかなと思っているところです。私はネットワークがないのですが、例えば来週の30日に授業参観や保護者会があります。保護者の方に学級懇談会に参加して欲しいのですが、子供を家に一人で置いておけない。今までは学校で特別支援学級の担任の先生に子供も見てもらっていました。特別支援学級でも懇談会をやりたいので、そうすると子供たちを見る大人がいない。保護者の方でお父さんかお母さんがいて、どちらか見てくれないかなとお願いしたら今のところ一人しかいないのです。例えばこのようなことも地域の方にお願ひ出来ればありがたいです。それから水戸市からの花苗配布を農園に受け取りに行ける人が学校にいない。そちらも保護者の方に頼んで先日は5人の方に来てもらいました。全部で900株いただいてきたのですが、すぐに花苗を植えなくてはならない。校長や教頭先生を含め、手の空いている先生たち総出で植えたのですが、もし、地域のコミュニティでお手伝いいただければ学校も助かりますし、子供たちと一緒に活動できたらお父さんお母さん以外の地域の方とも子供たちは交流が持てて良いことだと思います。ネットワークがなくてどうしたらいいか分かりません。

委員 市民センターがコーディネーターの役割を果たすと良いですね。学校の先生たちは地域のことを知らないから、人を選んで子供の世話とか、学校でお手伝いしてもらえそうな方も分からないですよ。だから住民の会等からこの人は大丈夫だと保証できるような人を選んで学校に紹介することができれば良いのではないのでしょうか。それかコーディネーターの市民センターとかがね。

議長 市民センターもコーディネーターを指名されたのですが、じゃあどのように動けばいいのか、センター長も困っていると思うのです。そして校長先生は校長先生で生涯学習課から結果は当然求められますよね。モデル校に指定されたわけですからね。1年間これからやってどういう成果が出たのか求められた時に校長先生もセンター長も困ってしまうと思います。何もないところから生んでいくわけですよ。ですからやはり、何かやろうと思えば人手がいる。その辺を地域の住民の会とか団体がありますからその手を借りて参加できるように場を作れば人は集まると思います。声が掛からなければ手伝いようがない。小学校の敷居って高いのですよ。外の人にしてみればね。先生方も働き方改革で忙しい。授業以外のことはやりたくてもやれない。その状況でモデル校に指定されたところは大変だと思います。河和田ではモデルでやったのでしょけれども。これからもう一步踏み込んでやらな

ければならないことがたくさんあると思います。ただ鯉淵地区でもすでにやっていることはありますよね。稲刈りとか。

委員 もちろん稲刈りもお願いしています。それから毎日の登下校を見守っていただいています。こんなにも熱心にやっていただいている地区を私は聞いたことがありません。

議長 登下校の見守りは90人いますからその人たちに年に1回か2回でも学校のお手伝いを頼んだら喜んで引き受けていただけたらと思いますよ。皆さん子供たちの顔も知っているし、お互いの顔も知っていますからね。

委員 やりたい人は多いと思います。

議長 学校の方でこういうのをやりたいとなれば皆さん集うと思います。集う機会がないから。

委員 ヘルメットの話から見守りボランティアのお名前がわかるようになりますから、そうしたらお声掛けができるようになるのですごく良いなと思います。

議長 それといずれは鯉淵地区住民の会でやっている市民運動会を小学校と一緒にできるような環境になれば一番理想的でしょう。

委員 私も今思っているのは、運動会はコロナ禍により全てを半日でやっているのですが、半日ではもったいないのですよ。そこが上手くできれば人も集まるし。

議長 おじいちゃんおばあちゃんから三世代が集って、一つの大きな行事ができれば良いと思います。これから子供の数がどんどん減って現実として子供達だけでは運動会ができなくなってきましたからね。その時に地域みんなで支え合って、住民の会では役員の中からも話ができましたが、「将来、市民運動会が小学校と一緒に出来るといいね。」と私からも提案をしました。

委員 今度、水戸市社会福祉協議会で8月2日に学習会があります。それはコミュニティと学校の関係で今までは社会福祉協議会も学校も入っていなかったのですが、これからは一緒にやらないとまずいのではないかと長谷川幸介さんが講演を行うそうです。だから各支部2名ですけど、そうじゃなくて、長谷川幸介さんに敢えて頼んで地域コミュニティと学校との関係で講演会をやってもらえないかという話をしようかなと思っています。どうでしょうか。何をやっていいか分からないというのが水戸市の大多数なのです。国田とか浜田とか昔からやっているところはあるのですが、一つがあまり上手くいかなくて、分裂気味なところがあって、問題を抱えています。初めて社協としても地域コミュニティと学校との関係をやりましょうというので、良い機会だから住民の会も一緒にどうですか。長谷川幸介さんだと話も上手いし、社会福祉協議会のコーディネーターもやっている。他の社会教育関係のいろいろな仕事もやっているから、呼べばほとんどタダで来てくれると思いますよ。

委員 それは魅力ですね。長谷川先生のお話は聞きたいけどお高いのではないかと考えていました。

委員 身内だから講演料はタダです。学校も中学校も頭を抱えているのですが、何をやって良いのかわからないというのが一番の問題なのです。そここのところをまとめ

て話してくれる機会を作った方がいいですね。それと内原地区には市民センターが三つあるのですが、市民センター同士の交流があまりないのですよね。お互い何をやっているのかよくわからない。旧内原の時は公民館運営審議会内で内原全体がわかったけれど、文化祭等もできたし、今は三つに分かれてしまったので全く疎通がなくなりました。三つの市民センターも何かの機会では交流ができると良いなと思います。市民センター運営審議会をもう一回増やして三回目に合同でやるとかね。学校も中学校と小学校三校と一回会議をやるということになっていますからね。小学六年から中学一年生に上がった時に子供たちもつまずく子が多いのですよね。三つの地域の文化圏が少しずつ違ってきているし、それぞれの子供たちが一緒になった時に少しつまずきがあります。その辺も含めて話せるような機会をコーディネーターが作ってくれると良いですね。

- 議 長 コーディネーターも一人では、誰かいないとね。
- 委 員 そうそう、市民センターに全部任せてしまっただけでは酷な話でね。どこでやるかですかね。学校側から具体的に提案すると喜んでやってくれる人がたくさんいますよ。
- 議 長 いろいろな団体があるので具体的に提案すれば人は集まりますよ。
- 委 員 今度、青パトの組織も鯉淵にできましたしね。今まで内原地区だけだったのができましたよね。ただ問題は金銭が絡みますからね。ガソリン代とか。
- 議 長 それは住民の会の方から手当を出してスタートしましたね。私も今週やってきましたが二時間くらいですね。
- 委 員 今は子供たちが通学で歩いているところを車が並行して追尾するという犯罪が結構増えているのです。通学の見守りは、朝はいますが帰りはいないですからね。鯉淵地区はかなり広域で子供たちが点在していますから。それまで含めて相談に乗ってもらいと良いですね。学校の先生は職務上学校の外へは出ちゃいけないとかあるでしょう。
- 委 員 途中までは行くしかないのです。特に低学年は行ける職員は出ています。
- 委 員 そうしているのでしょうけれど、本当は、法律上はまずいのです。何か事故があった時に学校はどうするのだと。そういうことまで含めてコーディネーターと住民の会と話し合うチャンスを作り出すのは良いかなと思うのですがね。
- 委 員 課題はいっぱいありますね。
- 議 長 何もやらなければそれで行ってしまうのですが、一つでも二つでも皆で考えてそれを続けて行くことですね。
- 委 員 取りかかりは、学校からの提案ですね。遠慮なくていいですよ。
- 議 長 交通安全協会とか防犯協会では毎年2月に防災訓練やりますよね。コロナでここ数年ストップしていますが、またそれも復活すれば住民の会とか交通安全協会とか消防団とか皆さん小学校へ行ってできますね。やれるところからやっていくと子供達とも溶け込めますね。
- 委 員 ただ一つ問題があってですね、子供たちに三年間顔を見せなかったからその警戒心と学校では知らない人に声を掛けられたら黙って逃げるように言われてい

る。その補助的な手段として青少年育成会では緊急避難の看板を出しています。逃げ込んだり、トイレもその看板のある家に入るようにとじてあります。住民の方も看板を上げているけれども、周知しないと通学時間にいないとかで、なかなか機能しないのです。

委員 私も町内指導員を長くやったので、下野の方で心配なことがあったので、夕方パトロールをしたのです。中学生が帰る時間にパトロールで周っても、みんなお家が真っ暗なのです。皆さん勤めているから子供が逃げ込むようなところがないのです。

委員 せっかく、ネットワークがあっても機能しないのです。もう一つは緊急避難でコンビニとかお店にステッカーが貼ってあります。そこへ行くと教育委員会への直通電話番号も書いてあります。

議長 そういうのは徹底されているのですか。

委員 徹底しているはずですね。

議長 本当はね、マップを作って一覧で子供たちに渡すといいですね。

委員 マップはあったのですが、学校で廃棄しちゃいましたね。名簿そのものも廃棄されてしまったので、今、作り直しています。できあがったら、住民の会とか市民センターに渡す計画はできています。昔は子供たちと緊急避難の家を回って、お礼を言い挨拶に行ったのです。それもやらなくなってしまいましたからね。

議長 私の担当の子供たちもお腹が痛くなった子がいて、トイレに行きたくなり自宅のトイレじゃないと嫌だと言うので連絡して迎えに来てもらいました。間に合わない子は山に入るしかないのです。

委員 旧内原町で80ヶ所くらい緊急避難の家があります。

議長 それは聞いていないですね。

委員 学校の行事として通学路の緊急避難の家は全部、訪問した経験があります。

議長 今はないですね。

委員 働き方改革で出づらくなっているところもありますね。またやりましようとなって育成会ではゼンリンの地図を買って、今、作業中です。名簿は各小学校で持っているはずですから。掘り起こしも含めて育成会主催で緊急避難の家訪問ツアーを計画しているのです。訪問ツアーで行って、何軒歩いたら景品だしますよ、みたいな企画でやってみようかなと思っています。その時に住民の会とか、そういうところに協力をお願いしようかと思っています。部会があってPTAと子ども会連合会の2つの団体が育成会の環境部会に入っています。20人位の人たちが今、作業をしています。ちょっと遅れていますが本当は、今年の総会までに完成する予定がコロナで集まれなかったのです。それをやれば十分、住民と学校とのコンタクトが取れるんじゃないかなと思います。そのためにはコーディネーターが動けるように学校側から色々な提案を積極的に遠慮せずに、やってもらうのが一番だと思います。

副会長 こういう事って言われないと本当に私たちもわからないものですね。

委員 コーディネーターをやれって言われたって、市民センターでは何をやっていい

かわからないと思いますよ。だから、学校側からの提案が、まず、第一ですね。それに、どう応えられるかと言うのが、住民の会とセンターですね。以前、ティールームを作れないかと提案を鯉淵小学校にしたことがあるのですが、前の校長の時です。校長先生はやる気でしたが職員会議で否決されてしまいました。学校としては出入りに対するチェックが心配だということでした。テーマとしては、まず、いろいろな問題が、どこで話し合われるか、という、ここで話し合いをする。行く人はまず、一つは学校の見守り、休み時間に手の空いている先生はあまりいないですよ。

委員
委員

いないとまずいので、いるようにしているのですが、なかなか難しいのですよ。
休み時間は宿題のチェックとか授業以外にやることはたくさんあるのです。それを補助するために何をするわけでもないですが、親がいてあげる。大人がいる環境を作り出すことによって、子供たちは色々心配なことがなくなるんじゃないかな。いるだけでいいボランティアを募集できないとかね。実際に内原小学校で、以前、暴力事件がありました。休み時間に子供らしいケンカではなく、相手をグーパンチでケガさせるほど殴るという事件がありました。前の話ですが、校長先生がわざわざ休み時間に時間を取って、そこに付いている。問題は山積みになっている。学校の先生は少ないしね。仕事は増えている。そういう問題もコーディネーターに提案したらどうでしょうか。

委員

あの、花苗のことですが、PTAの方にお手伝いを声掛けるとしたら、やはり平日は集まり難いですよね。

委員
委員

先日は平日に5人来ていただきました。
ついでに言いますと、花苗は今まで市民センターを通さないで住民の会でやっていましたが、水戸市の事業なのだから市民センターを通さないのは、おかしいと住協から言われまして反省しております。

委員
議長

情報共有しながら実際にやるのは住民の会で良いのですよ。
はい、ありがとうございます。それでは(3)その他について、承認することとしてよろしいでしょうか。

委員
議長

(「異議なし」との声)
異議なしと認め、(3)について承認します。本日予定された協議事項は以上となります。事務局へ進行を返します。

(閉会)

執行機関

以上で、令和5年度第1回水戸市鯉淵市民センター運営審議会を終了いたします。本日はありがとうございました。